

引用文献

- 安達由希子, 小川美奈子, 佐竹紀子, 他. (2009). 外国人患者のケアに関する公立病院の調査. 大阪大学看護学雑誌 15 巻 1 号 pp.19-31.
- CLAS & the CLAS Standards. Retrieved from Think Cultural Health: <https://www.thinkculturalhealth.hhs.gov/Content/clas.asp>. [2014-05-11]
- 遠藤弘良 a. (2011). 外国人患者受入れのための病院用マニュアル案. 「国際医療交流（外国人患者の受入れ）への対応に関する研究」.
- 遠藤弘良 b. (2011). 国際医療交流（外国人患者の受入れ）への対応に関する研究. 厚生労働科学研究費報告書.
- 遠藤弘良. (2014). 国際医療交流の現状と医療通訳. 保健の科学, 832-835.
- 福井綾乃. (2009). 愛知県内に暮らすブラジル人の病院受診に関する現状と実態調査. 看護教育 50 巻 8 号 pp.729-733.
- 橋本秀美, 伊藤薫, 山路由美子, 他. (2011). 在日外国人女性の日本での妊娠・出産・育児の困難とそれを乗り越える方略. 国際保健医療 26 巻 4 号 pp.281-293.
- 長谷川智子, 竹田千佐子, 月田佳寿美, 他. (2002). 医療機関における在日外国人患者へ看護の現状. 福井医科大学研究雑誌第 3 巻 第 1 号・第 2 号合併号 pp.49-55.
- 法務省 a. (2014). 都道府県別 国籍・地域別 在留外国人. 法務省.
- 法務省 b. 平成 25 年末現在における在留外国人数について（確定値）. : 報道発表資料: http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri04_00040.html. [2014-09-30]
- 法務省入国管理局. (2012 年 7 月 9 日). 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法. 関係法令: http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_2/. [2015-01-19]
- 細井陽子. (2007). 看護部と専任通訳職員との連携. 看護, 54-57.
- 医療通訳の基準を検討する協議会. (2010 年 10 月 15 日). 医療通訳共通基準. 医療通訳の共通基準: <http://www.tabunkakyoito.org/%E5%85%B1%E9%80%9A%E5%9F%BA%E6%BA%96/>. [2015-01-15]
- 医療通訳研究会. (2011 年 10 月 23 日). 外国人医療と看護教育. 医療通訳研究会.
- 医療通訳研究会. (2012 年 12 月 8 日). 通訳を担うこどもたち医療とコミュニケーション. 神戸市看護大学第 14 回国際フォーラム. 医療通訳研究会、神戸市看護大学.
- 医療通訳研究会. (2013 年 12 月 22 日). チーム医療の中の通訳者. 医療通訳研究会.
- Jacobs, E. A., Leos, G. S., & Rathouz, P. J. (2011). *Shared Networks Of Interpreter Services, At relatively ow Cost, Can Help Providers Serve Patients With Limited English Skills*. Health Affairs.
- 蛸崎奈津子. (2010). 中国・吉林省長春市において出産後の女性が家族に期待する支援. 日

本看護科学会誌.

観光庁. (2014). 訪日外国人消費動向調査報告書. 参照先: 統計情報・情報・資料:

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/syouthityousa.html>. [2014-05-11]

観光立国推進閣僚会議. 観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2014. 国土交通省

観光庁: <http://www.mlit.go.jp/common/001046636.pdf>. [2014-06-27]

川内規会. (2011). 日本の医療通訳の課題. 青森保険大雑誌 12 号 pp.33-40.

厚生労働省 a. 医療機関における外国人患者受け入れ環境整備事業実施団体の公募について. 厚生労働省:

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/topics/tp140131-2.html. [2014-05-03].

厚生労働省 b. 外国人向け多言語説明資料 一覧. 厚生労働省 医療の国際展開:

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000056789.html>. [2014-09-30].

久保陽子, 高木幸子, 野本由美, 他. (2014). 日本の病院における救急外来での外国人患者への看護の現状に関する調査. 厚生指標 61 巻 1 号 pp.17-25.

ルルデスエレーラ. (2013). 外国人患者からみた医療通訳士の役割. 著: 中村安秀, 南谷かおり, 外国人患者から見た医療通訳士の役割. 大阪大学出版会. 89-97.

前野真由美, 榎本信雄, 前野竜太郎, 他. (2011). 外国語で受診できる診療所の言語の問題と期待される支援. 静岡県立大学短期大学部研究紀要 24 号 pp.13-26.

松尾浩哉. (2004). 在日外国人母子保健医療の現状と課題. 周産期医学 34 巻 2 号 pp.261-264.

南谷かおり. (2013). 病院における医療通訳士の役割. 著: 中村安秀, 南谷かおり, 医療通訳士という仕事 (ページ: 61-68). 大阪大学出版会.

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング. (2012). わが国における外国人医療の現状について.

永田文子, 濱井妙子, 管田勝也. (2010). 在日ブラジル人が医療サービスを利用するときのにわか通訳者に関する課題. 国際保健医療, 161-168.

中川恵子, 多久和典子. (2012). 地域における外国人医療の現在と今後への展望－医療機関を対象とした調査から－. 石川看護雑誌 9 巻 pp.23-32.

中村安秀. (2014). 医療通訳士の必要性和今後の課題. 国際人流, 4-11.

中田研, 南谷かおり, 史賢林, 他. (2014). 大阪大学国際医療センターが目指すもの. 国際人流, 12-20.

日本医療教育財団. 認証医療機関一覧. 参照先: 外国人患者受け入れ認証制度(JMIP) :

http://jmip.jme.or.jp/search.php?prefectures=&hospital_name=&submit.x=41&submit.y=21&mode=search. [2015 年 1 月 12 日].

日本政府観光局. (2014). 国籍/目的別 訪日外客数 (2004 年～2013 年) . 訪日外客 数の動向: http://www.jnto.go.jp/jpn/reference/tourism_data/visitor_trends/index.html

- 日本政府観光局 統計発表. 2013 年 12 月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値) :
http://www.jnto.go.jp/jpn/reference/tourism_data/visitor_trends/pdf/2013_december_zantei.pdf. 2014-04-27
- 丹羽貴裕. (2014). あいち医療通訳システムー実効性のある医療通訳制度ー. 保健の科学, 824-827.
- Office of minority Health, U.S. Department of Health and Human Services. (2005, 9). A Patient-Centered Guide to Implementing Language Access Services in Healthcare Organizations. *A Patient-Centered Guide to Implementing Language Access Services in Healthcare Organizations*.
- 押味貴之. (2010). 外国人患者受け入れにおける言葉の壁. 日大医誌, 282-286.
- 李節子. (2006). 多文化共生時代に求められる母子保健. 保健師ジャーナル, 996-999.
- 島正之, 安東道子, 山内恒男, 他. (1999). 千葉市の医療機関における外国人の受診状況に関する実態調査. 日本公衆衛生誌.
- 重野亜久里. (2013). 「医療通訳」を創る. 著: 中村安秀, 南谷かおり, 医療通訳士という仕事, 大阪大学出版会, 125-140..
- 重野亜久里. (2014). スイス連邦における通訳制度について. 国際人流, 32-36.
- 首相官邸. 新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～. 新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～:
<http://www.kantei.go.jp/jp/sinseichousenryaku/sinseichou01.pdf>. [2010-06-18]
- 首相官邸. 第2回2020年オリンピック・パラリンピック東京大会等に関する閣僚会議議事次第. : <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020/pdf/dai2-siryoku.pdf>. [2014-09-30 日]
- 杉浦絹子. (2008). 育児中の在日ブラジル人女性の日本の母子保健医療に対する認識とその背景 日本の母子保健医療の課題に関する考察(第1報). 母性衛生 49 巻 2 号 pp.236-244.
- 多文化共生きょうと. 滋賀県多言語ネットワーク. 多文化共生センターきょうと:
<http://www.tabunkakyoito.org/%E5%8C%BB%E7%99%82%E9%80%9A%E8%A8%B3%E6%BB%8B%E8%B3%80%E7%9C%8C%E5%A4%9A%E8%A8%80%E8%AA%9E%E5%8C%BB%E7%99%82%E3%83%8D%E3%83%83%E3%83%88%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%82%AF/>. [2015-01-28]
- 高橋里玄, 古川洋子他. (2007). 滋賀県における在日ブラジル人女性の妊娠・出産・産後のケアに対する調査. 人間看護学研究, 57-63.
- 高嶋愛里. (2011). 看護師が知っておきたい外国人患者対応に関する基礎知識. Nursing BUSINESS, 56-57.
- 竹迫和美. (2014). 米国の医療通訳システム. 国際人流, 21-25.
- 田中郁子, 柳澤理子. (2013). 外国人医療通訳者の体験した困難とその対処. 国際保健医療.

- 田代麻里江. (2006). 在日外国人の慢性疾患の状況と課題. 保健師ジャーナル, 1010-1015.
- 戸塚規子. (2009). 国際看護は異文化看護を包含する 国際看護が扱う範囲について. インターナショナルナーシングレビュー, 18-21.
- 植村直子, マルティネス真喜子, 畑下博世. (2012). 在日ブラジル人妊産婦の日常生活と保健医療ニーズ. 日本公衆衛生氏.
- 山下正, 松尾博哉. (2012). 保健師による外国人への母子保健サービス提供の現状と課題. 国際保健医療.